

平成 28 年（2016 年）の硫黄島火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

○噴火警報・予報の状況、2016 年の発表履歴

2016 年中変更なし	噴火予報（活火山であることに留意）
-------------	-------------------

○ 2016 年の活動概況

・噴気等表面現象の状況（図 1～6）

1 月、4 月、7 月、11 月に気象庁が実施した海上からの観測、4 月を除く毎月に第十一管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、従来から少量の噴気が確認されている島の北側に位置する硫黄岳火口や島の中央部に位置するグスク火山火口では、その状況に特段の変化は認められませんでした。また、硫黄岳火口の西側海岸線に沿って変色水が認められました。

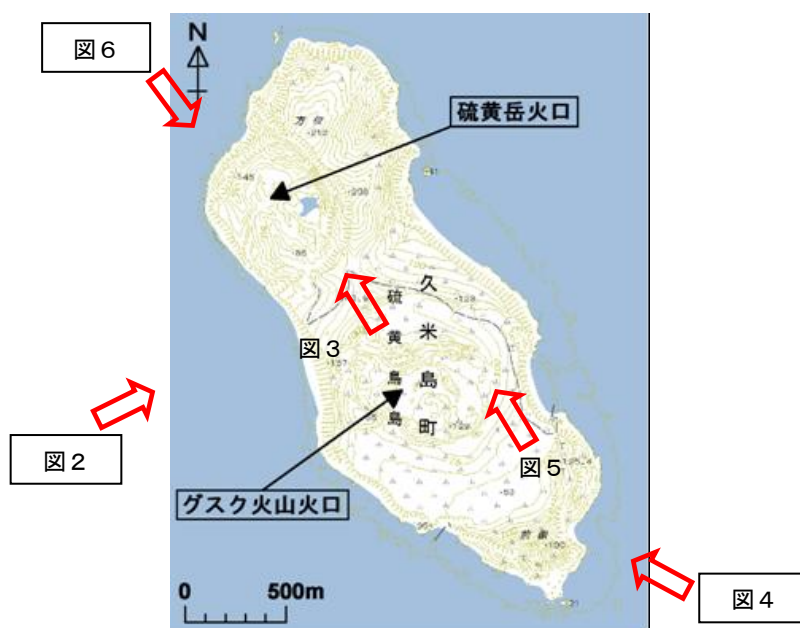


図 1 硫黄島 火口の位置
矢印は図 2～図 6 の写真の撮影方向、
撮影位置を示す

この資料は気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。この資料は第十一管区海上保安本部のデータを利用して作成しています。

資料中の地図については、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『電子地形図（タイル）』『25000 分の 1 地形図』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。また、同院発行の『25000 分の 1 地形図』の複製したものを使用しています（承認番号：平 26 情複、第 658 号）。



図 2 硫黄島 赤外熱映像装置による硫黄岳火口の地表面温度分布（火口南西側から撮影）

- ・ 1 月 11 日に気象庁が海上から実施した観測では、硫黄岳火口の噴気の状況に特段の変化は認められませんでした。



図 3 硫黄島 硫黄岳火口付近の状況（12 月 4 日）（第十一管区海上保安本部提供）

- ・ 硫黄岳火口内に、従来から観測されている白色の噴気が認められました。

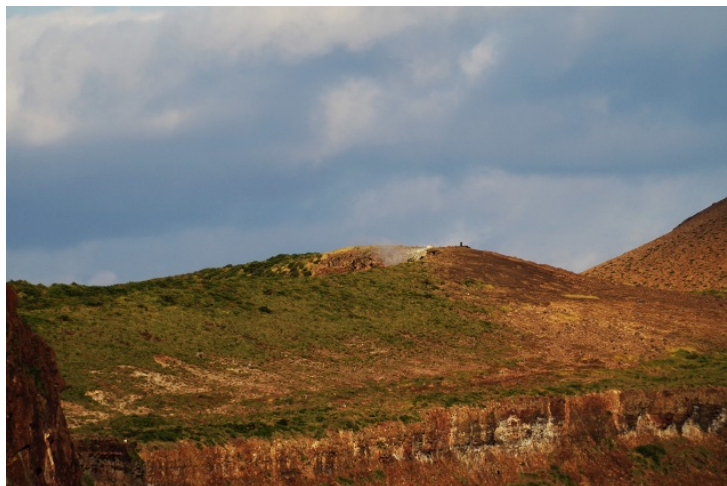


図 4 硫黄島 グスク火口の状況（11 月 25 日）



図 5 硫黄島 グスク火口の状況（12 月 4 日）（第十一管区海上保安本部提供）

- ・グスク火口壁北側の噴気口に弱い白色の噴気が認められました。



図 6 硫黄島 硫黄岳火口西側の変色水域（12 月 4 日）（第十一管区海上保安本部提供）

- ・硫黄岳火口の西側海岸線に沿って青白色の変色水域が分布していました。